

メディア激動研究所第2回セミナー・パネリスト（五十音順）



津山恵子・在米ジャーナリスト

元共同通信社経済部・ニューヨーク特派員。ニューヨークに 2003 年から在住。AERA、東洋経済オンライン、朝日新聞などに執筆。テレビ、ラジオでコメント（CUBE、報道ステーション、報道特集、報道 1930、ミヤネ屋、直撃Live グッディなど）。民放大会 2013 で、キャスター以外で初のモデレーター。東京財団政策研究所、日本記者クラブなどで講演。著書に『教育超格差大国アメリカ』（扶桑社）、「現代アメリカ政治とメディア」（共著、東洋経済新報社）など。



新田哲史・YouTube「SAKISIRU」主宰

1975 年生まれ。2000 年早稲田大学法学部卒業後、読売新聞に記者職で入社。社会部時代には、村上ファンド事件などを取材し、在籍最後の 4 年は運動部で野球を主に担当。記者時代からビジネスに興味を持ち、マーケティング会社への異業種転職を経て 2013 年に独立。政治ブロガーとして独自の報道・ネット世論分析には定評がある。2015 年から 2020 年まで言論サイトの編集長を兼務。退任後の 2021 年、YouTube でニュースサイト「SAKISIRU」を創刊。



古田大輔・日本ファクトチェックセンター（JFC）編集長

1977 年福岡生まれ、早稲田大政経学部卒。2002 年朝日新聞入社。社会部、アジア総局、シンガポール支局長などを経て帰国し、デジタル版編集を担当。2015 年 10 月に退社し、BuzzFeed Japan 創刊編集長に就任。2019 年 6 月に独立し株式会社メディアコラボを設立して代表取締役役に就任。2020 年秋に Google News Lab ティーチングフェローに就任。2022 年に「日本ファクトチェックセンター（JFC）」編集長。ジャーナリスト/メディアコンサルタントとして活動している。



米重克洋・J X通信社代表取締役

1988 年山口県生まれ。学習院大経済学部在学中の 2008 年に報道ベンチャーの J X通信社を創業。「テクノロジーで、ビジネスとジャーナリズムの両立を実現する」ことをモットーに、全国の報道現場で活用されるソリューションを多数開発。他に、AI 防災協議会理事。著書に『シン・情報戦略』（KADOKAWA）。MIT Technology Review「Innovators Under35」選出、WIRED Audi INNOVATION AWARD 受賞